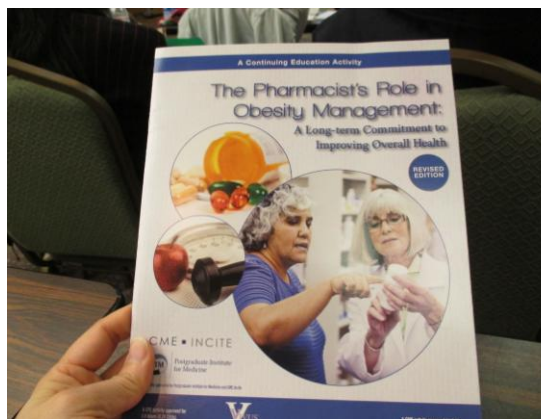


UCR-JIU Pharmacy Internship Program 2014

UCR Extension center : Dr. Heather による薬学英語の授業

米国薬学研修 UCR 2014 が始まりました。University of California Riverside (UCR)-extension center を拠点とし、2/16 (日) から 2 週間のプログラムで実施しています。UCR-extension center は語学教育では全米でトップクラスを誇り、お昼休みのカフェテリアはいろいろな国から英語を学びに来た学生で溢れています。JIU/JU 薬学プログラムでは、英語講師として Dr. Heather をお招きし、毎回みんなの前で 1 分間プレゼンテーションを行ったり、英語の処方せんの読み方などを全身を動かして楽しく学んでいます。参加メンバーは、研修最終日には 1 人ずつ研修で何を学んだかを英語でプレゼンテーションするためにがんばっています。



UCR-JIU Pharmacy Internship Program 2014

メンバーの日記より

○カルフォルニアに到着して3日目、UCR-JIU Pharmacy Internship Program 2014 が University of California Riverside Extension (UCR) で本格的にスタートした。いきなりの UCR スタッフのネイティブな英語に戸惑いながらも、昼食を済ませた後から本格的な英会話の授業が始まった。英語講師である Heatherさんは現地で看護師と栄養士の資格も有する方で英会話の授業ではあるが、医療・健康の視点から教えてくれた。授業はみんなが楽しめる要素が満載で、予想していたよりも抵抗を感じることなく英語に慣れることができた。もっとたくさんの方のことを学び、もっと現地に馴染んで日本に帰りたい。(Y.M.)

○今日は初めての授業でした。午前中はオリエンテーションで諸注意や学生証作成がありました。午後は英語の授業があり、自己紹介から始まりました。少しずつアメリカの医療について学んでいきます。2週間という短い期間ですが、アメリカの医療について学んでこれからの学習に役立てたいです。(A.T.)

○初日から体調が優れなかった私は、ついに4日目でダウンしました。乾燥した気候と、初日からハイテンションで飛ばしてたのがいけなかったのかな...?けれど、ホストマザーのティナに「むしろこっちが気付かなくてごめんね」と言われて、日本人は自分のことを話さないと認識されていることを再確認。初日の時点で I feel not so good. と一言言えば少しは違っていたのかも。積極的に自分から情報を発信する必要性を感じた1日でした。(A.S.)

○英語をうまく話せないので、ホストファミリーとの会話が大変です。しかし、私が理解したかどうかを確認し、私が話すのを待ってくれるので、なんとか会話をする事が出来ています。先日、ホストファミリーが言っていた迎えの時間を聞き間違えた時は驚きました。まさか、“15”と“50”を聞き間違えるなんて思ってもいなかったためです。この時、私は、日本人とアメリカ人の発音は違うんだなというのを改めて感じました。だから、2週間でアメリカ人の発音に耳を慣れさせて、自分もその様な発音で話せる様に頑張りたいです。(A.Y.)